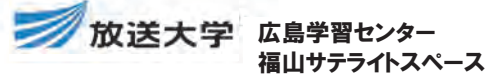


往還ノート

2学期2号(228号)平成30年1月



文学作品、経済学、トマ・ピケティ

広島学習センター客員教授 新垣 繁秀



数年前、書店の棚に平積みされた『21世紀の資本』（トマ・ピケティ）を目にした方も多いのではないでしょうか。約700ページの大著にも関わらず、大いに話題となった経済の専門書です。その核心は、「 $r > g$ （資本収益率が経済成長率を上回る）」ということを歴史的事実として、超長期的な観点から実証した点にあります。私自身一読しただけであり、経済学的にその子細を論ずるまでには至っていませんが・・・。

あえて、読後の印象（批評？）を述べるとすれば、この経済書には人間社会の不条理、悲哀や孤独をテーマにした文学作品が散見しており、これが読み手を経済学に誘う仕掛けになっていることです。小難しい成長・分配問題（格差問題）を経済学的に分析・論証する前に、文学作品で扱われている人間ドラマの事実関係をデータで検証しています。

例えば、ヴィクトル・ユーゴーの『レ・ミゼラブル』を素材にナポレオン時代のフランスの経済状態に触れ、またバルザックの『ゴリオ爺さん』を取り上げ、若い法学生ラスティニャックの悩み、すなわち「労働所得よりも資産所得による方がはるかに裕福に一生暮らせるか」あるいは「弁護士になるより富裕な家の娘と結婚か」についての文学作品の中での事実関係を、実際のデータで検証し裏付けをしています。このような試みも、話題の書になった理由なのかもしれません。

ちなみに『21世紀の資本』にある他の文学作品をざっくり拾い上げると、『セザール・ピロトー』（バルザック）、『風と共に去りぬ』（マーガレット・ミッチェル）、『ジェルミナル』（ゾラ）、『モンテ・クリスト伯』（ディマ）、『オリバー・ツイスト』（ディケンズ）、『マンズフィールド・パーク』、『分別と多感』、『説得』（オースティン）、『ワシントン・スクエア』（ヘンリー・ジェイムス）、『戦争と平和』、『イビスカス』（アレクセイ・N・トルストイ）等等・・・でした。

そもそも、文学作品は人間や社会の本質を描写しており、すぐれた作品は感性を多に豊かにし人間や社会に対する洞察や変革の力になると言われています。それを理解した上で、経済学に生かすことは、経済社会をみる直観を培い、経済モデルあるいは理論にも豊かな知見を与えてくれると、私は信じています。

私自身、無味乾燥なロジックを展開する経済書に拘泥し疲れた際には『21世紀の資本』を手に取り、気分転換を図りながら、読み込んでいこうと考えています。

もしこの書簡を読まれて関心を持たれた方は、是非、この経済書にチャレンジしてみてもは如何でしょうか。大著ですが・・・。

目次

| | | | |
|------------|---|-----------------|---|
| 客員教員寄稿 | 1 | 「所長室コーナー」から | 2 |
| 事務室からのお知らせ | 3 | 視聴学習・図書室からのお知らせ | 5 |
| 行事のお知らせ・報告 | 6 | スケジュール(1月～4月) | 8 |

観るということ

広島学習センター所長 山田 隆



通勤電車の窓から移り行く季節を観察している。様々な景色が目に入るが、その背景には見えないものがたくさんある。そもそもヒトの目の正視限界（分解能）は約50ミクロン($1\mu\text{m} = 1/1000\text{mm}$)で髪の毛の太さの半分程度といわれている。大腸菌などの一般的な細菌のサイズは $0.5 \times 1.0 \sim 3.0\mu\text{m}$ 程度であり、当然目に見えない。もし身の回りの細菌がうじゃうじゃ見えたら、とてもまともな生活ができなくなる。小さいものを見たい場合には顕微鏡を使えばよい。光学顕微鏡では $0.1\mu\text{m}$ のものまで見える。電子顕微鏡を用いれば、さらにその $1/1000$ (0.1nm)の原子レベルまで視野に入れることができる。一方、遠くのモノを見るには古くより望遠鏡が使われる。レンズ型望遠鏡では数十倍、口径が大きい天体望遠鏡では $100 \sim 150$ 倍もの高倍率をもつ高性能のものがある。これらの道具を用いて、ヒトの「視力」は大幅に広がっている。しかし、ヒトの目には本当にモノが観えているのだろうか？同じ一点の絵画作品を見ていても、ヒトによって見え方はまちまちである。極端な場合は、「だまし絵」のように主体と背景が入れ替わって見えたりもする。多分に、ヒトには見たいものが見え、見たくないもの、関心のないものは見えない。毎日通り過ぎる家の屋根の色をしっかりと見ているか？今乗っている電車の車両の形状をしっかりと見ているか？ヒトの認識においては、一般に満遍なくザーと見て関心のあるものを見つけ集中する。ある一点に集中すればするほど周りが見えなくなる。ヒトの目のあやふやさの表現に「管見」、「空目」、「節穴の目」、「近視眼的」、「見過ごし」、「見落とし」、「錯覚」、「あばたもえくぼ」、「夜目遠目笠の内」、「幽霊の正体見たり枯れ尾花」、などなどたくさんある。「観る」は単に「見る」のではなく、「念を入れて見る」を意味する。物事をきちんと観ていないヒトが非常に多い。顕微鏡や望遠鏡を用いても観えるものと観えないものがある。ここには個人的な経験、知識、姿勢、嗜好、美意識、先入観、思い込みなどが大きく影響する。物事をきちんと認識するためには、客観的、多面的、総合的に観ることができる目を養うことが大事である。これも教養の一環と思える。

秋から冬への移行が速い景色を車窓に見ながら、一年の過ぎ行く速さを感じ、この間観過ごした物事に思いをはせる。

●○単位認定試験について○●

《平成 29 年度第 2 学期単位認定試験日程、試験期間中の開所時間・閉所日》

| 1 月 | | | | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 19 日(金) | 20 日(土) | 21 日(日) | 22 日(月) | 23 日(火) | 24 日(水) | 25 日(木) | 26 日(金) | 27 日(土) | 28 日(日) |
| 大学院 | 大学院 | 教養学部 | 閉所日 | 教養学部 | 教養学部 | 教養学部 | 閉所日 | 教養学部 | 教養学部 |

【開所時間】 広島学習センター 9:00~19:00(視聴学習・図書室 9:00~18:45)
 福山サテライトスペース 9:00~18:45



《持参物》

●単位認定試験通知(受験票)…1月12日(金)

になっても到着しない場合は、**大学本部(総合受付 ☎043-276-5111)**へ連絡してください。

●学生証

●HBの鉛筆・消しゴム(シャープペンシルは不可)

●持ち込み許可物品

※筆記具・持ち込み許可物品は、**事務室での貸出は行いません**ので、忘れないようにしてください。

《試験時間》

- 50 分間です。
- 試験開始 10 分前までに入室してください。
- 試験開始 20 分以降は入室できません。

《成績》

試験結果は(教養学部は面接授業の成績とともに)、**2 月下旬**に「成績通知書」により通知します。

《再試験》

今学期(平成 29 年度第 2 学期)、新規に科目登録した科目について単位修得できなかった場合、**次学期(平成 30 年度第 1 学期)**に引き続き**学籍がある場合に限り**、次学期に再試験を受験することができます(休学中の場合を除く)。

《単位認定試験問題・解答等の公表》

今学期の試験問題は **2 月上旬**、解答等は **2 月下旬**に公表予定です。

試験問題及び解答等は、過去 1 年分を、キャンパスネットワークホームページ(インターネット)、広島学習センター(視聴学習・図書室)及び福山サテライトスペース(図書コーナー)で閲覧できます。

詳細は、学生生活の葉や、受験票同封書類等でよく確認しましょう!!



●○次学期の学生証交付について○●

3 月末で学生証の有効期限が切れる方、次学期に再入学・継続入学される方の学生証は、**4 月 3 日(火)**から交付します。

次学期にも引き続き学籍のある全科履修生の方は、**学生証の有効期限**を確認してください。有効期限が切れている方は旧学生証を事務室窓口まで持参してください。

平成 30 年度第 1 学期に再入学・継続入学される方は「入学許可書」(お持ちであれば旧学生証も)を持参してください。

なお、**学生証の写真を新しくされたい方は、更新の 1 カ月前に「写真票」**を大学本部学生課に提出または、システム WAKABA(インターネット)の「学生カルテ」から変更を行ってください。登録方法等、詳しくは学生生活の葉(大学院:P24~/教養学部:P18~)を参照してください。



●○次学期の履修手続きについて○●

次学期も学籍のある方

次学期に履修する科目の科目登録申請を期間内に行ってください。

| | 申請期間 | 申請方法 |
|---------|------------------------------|---|
| 郵送 | 2月13日(火)～ 2月27日(火) 本部必着 | 1月中旬に送付される科目登録申請票に次学期に履修したい科目をご記入の上、大学本部へ郵送してください。 |
| インターネット | 2月13日(火) 9時～ 2月28日(水) 24時 | システム WAKABA の「メニュー」から「科目登録申請」を行ってください。※受付期間内は科目の追加や変更が可能です(全ての登録科目を取り消すことはできません)。 |

②今学期で学籍の切れる方

引き続き放送大学で学習されたい方は、継続入学を期間内に行ってください。

継続入学生も学期当初から面接授業の登録申請を希望する方(教養学部のみ)は、所定の手続きを行うことにより、申請できます(次頁参照)。

| | 出願期限 | 出願方法 |
|---------|--|---|
| 郵送 | 【第1回募集】 2月28日(水) 本部必着 【第2回募集】 3月20日(火) 本部必着 | 1月上旬に送付される継続入学用募集要項内の出願票に必要な事項をご記入の上、大学本部へ郵送してください。 一般の募集要項でも出願できます。 ※選科・科目履修生から全科履修生として入学する場合は、一般の募集要項にて出願してください。 ※再試験のためだけに継続入学されたい場合は、出願票裏面の科目登録欄は空白にし、「再試験のための出願である」の欄に○を記入し、提出してください。入学料のみで、再試験科目の授業料は無料です。 |
| インターネット | 【第1回募集】 2月28日(水) 24時 【第2回募集】 3月20日(火) 24時 | システム WAKABA の「メニュー」から「継続入学申請」を行ってください。放送大学ホームページのインターネット出願からも出願できます。 |

③今学期末に卒業見込みの方

成績判定後に次学期に向けて手続きを行ってください。

成績判定前に次学期に向けての手続きをされたい方は、事務室へご相談ください。

| 必要な手続き | 手続きに該当する方 |
|-------------|---|
| 科目登録申請(①参照) | 今学期末で卒業できなかった方で、 次学期も学籍がある場合 。 |
| 継続入学(②参照) | 今学期末で卒業できなかった方で、 次学期に学籍がない場合 。 |
| | 今学期末で卒業される方で、 引き続き放送大学で学習を続けたい場合 。 |

④しばらく科目登録していない方

全科履修生は連続して4学期(2年)間、科目登録申請・授業料の納入を行わないと除籍になります。連続して3学期間、科目登録手続き、授業料納入を行っていない方は、この機会に科目登録申請と授業料納入を行いましょ。

継続入学生が学期当初から面接授業の登録申請をする場合・・・

教養学部(全科履修生・選科履修生・科目履修生)への継続入学生で、学期当初から面接授業の登録申請を希望される方は、**科目登録申請期間中(2月13日(火)9時～2月28日(水)24時)にインターネットのシステム WAKABA から出願を行う必要があります。**

- 学期当初からの面接授業の科目登録申請は、郵送での受付はありません。
- 科目登録申請期間外に継続入学申請を行った場合、面接授業の科目登録申請はできません。
- 出願時には、1科目以上放送授業又はオンライン授業を登録する必要があります。面接授業の登録のみでは出願できません。

視聴学習・図書室からのお知らせ

平成30年度から学習センター及びサテライトスペース での放送教材の視聴方法等が変わります

①視聴方法の変更

放送教材の視聴は、DVD・CDによる視聴からインターネット視聴用PC、タブレットを利用した視聴に順次切り替わります。

インターネットを通しての放送授業視聴を有効に活用してください。

※平成31年度から、新規開設科目のDVD・CDの配架は行いません。

※平成29年度までに開設された科目及び平成30年度開設科目(大学院を除く)は閉講するまでの間、DVD・CDによる視聴ができます。

②室外貸出方法の変更

学習センターでの室外貸出は、**2月28日(水)**までです。

平成30年4月から放送教材の貸出は、放送大学学園本部で一括して行います。(詳細は後日お知らせします。)

※3月中は、貸出方法の変更準備のため、室外貸出はできません。

◆図書・資料の室外貸出停止期間について◇

1月5日(金)～1月28日(日)まで、視聴学習・図書室の図書・資料の貸出停止期間です(放送教材は通常通り貸出します)。貸出中の図書・資料は**1月4日(木)**までに返却してください。

◆放送教材の室外貸出について◇

単位認定試験終了から、すべての科目の放送教材の室外貸出ができます(一部を除く)。ただし、学習センターでの室外貸出は**2月28日(水)**までです。

◆庄原教室での放送教材の視聴・貸出について◇

庄原教室(庄原市民会館)においては、平成30年4月以降も放送教材の貸出ができます。現在庄原教室には60科目の放送教材を配架していますが、この他の科目を履修しようとする方は、次学期の登録科目名を2月22日(木)までに広島学習センターへ連絡してください。

◆視聴学習・図書室の臨時閉室について◇

次学期準備のため、視聴学習・図書室を**3月25日(日)～31日(土)**の期間は閉室します。

行事のお知らせ・報告

広島学習センター公開講演会「子育て支援の心理学」

—認定心理士資格取得説明会を同時開催します—

- 日 時：2月17日(土)
 - ①講演会：14時00分～15時30分
 - ②認定心理士資格取得説明会：15時45分～16時45分
- 場 所：広島学習センター大講義室(3階)
- 定 員：先着100名(要予約)※一般の方も参加できます。
- 講 師：向田 久美子(放送大学准教授<心理と教育コース>)
- 演 題：「子育て支援の心理学」

子育て支援の必要性が指摘されるようになってから、随分年月が経ちました。それなりに改善は進んでいますが、まだまだ困難を抱えている人はたくさんいます。少子化が進む一方、待機児童の問題は解決されていませんし、保育の質も問われなくてはなりません。このセミナーでは、子ども(特に乳幼児)の発達と支援について、生涯発達心理学の立場からお話しします。子ども・子育てに関心のある方ならどなたでも歓迎します。

- 申込先：広島学習センター事務局

卒業研究成果発表会を開催します

- 日 時：2月18日(日) 14時00分～
- 場 所：広島学習センター3階 大講義室
- 内 容：平成29年度に卒業研究を履修した学生が、研究の成果を発表します。
- 申込先：広島学習センター事務局

卒業研究に興味のある方は是非ご参加ください。

発表会終了後、懇談会(発表者、参加者、所長、客員教員)を行います。これから卒業研究に取り組もうとする方にとって参考となる話を聞く機会となりますので、こちらも是非ご参加ください！

超初心者のための

パソコン講習会について

今までパソコンに触れたことのない学生を対象とした講習会を2月中旬頃、広島学習センターにて開催することとしました。

日程・詳細が決まり次第、学習センターの掲示板等で案内をします。

広島学習センター同窓会主催
山田所長を囲んでの座談会を開催します
※10月開催予定でしたが延期しました

- 日 時：2月4日（日）14時00分～16時00分
- 場 所：広島学習センター 4階 会議室
- 対 象：同窓会員、卒業生、在学生
- 申込締切：1月28日（日）
- 申込先：広島学習センター事務局
放送大学で学ぶ学生・卒業生同士でセンター所長を交えて「お話」しましょう。
入学してよかったこと、学習上の悩みや疑問、こういう行事があったらなどなど。交流の輪を広げて、放送大学ライフをもっと楽しみましょう。

福山サテライトスペース主催
美術鑑賞会に行ってきました

11月4日（土）に、福山サテライトスペース主催で美術鑑賞会を開催しました。
今回は、ふくやま美術館特別展「マリメッコ展 -デザイン、ファブリック、ライフスタイル-」を鑑賞しました。

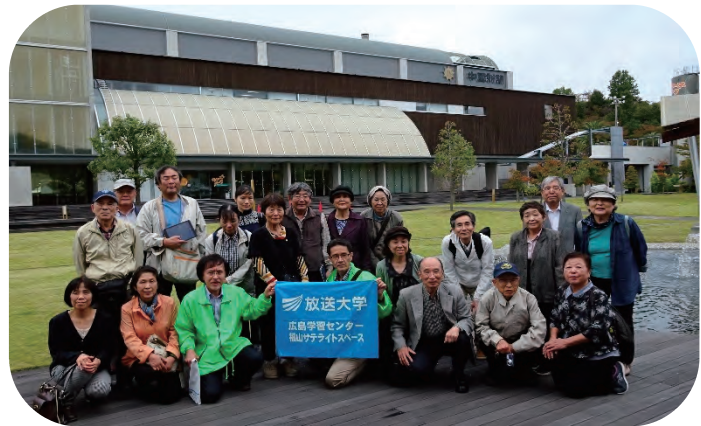


研修旅行に行ってきました

10月13日（金）に中国新聞広島制作センターと西部リサイクルプラザへ行ってきました。

行程

福山 SS 出発→広島 SC 出発→西部リサイクルプラザ→昼食（サンプラザ）→ちゅーピーパーク（中国新聞広島制作センター）→広島 SC→福山 SS 帰着



参加者から感想が多数寄せられました

全科履修生 山本 寛

10月13日の研修旅行に参加させていただきました。まず、西区商工センターにある「西部リサイクルプラザ」に向いました。3階建の大きな建物の中にごみ選別設備があり、3階見学通路からガラス越しに、ベルトコンベアーに載せられた大量の資源ゴミの段ボール、雑誌、布、缶類、ビン類などの選別を一生懸命に作業している人達を見て、私達も物を大切に、出来るだけ出すゴミの量を少なくするように努力しなければと思いました。北口のロビーではリサイクル衣類、自転車の安売りコーナーもありました。

昼食はバイキング料理で腹ごしらえをして、天気もすっかり回復し、次の廿日市にある中国新聞社広島制作センター（ちゅーピーパーク）を見学しました。地上4階建ての印刷工場の中では世界最速級の輪転機がガラス越しに見える前で集合写真を撮ってもらい、帰る際に見学記念号の紙面をもらいました。建物内は温度24度、湿度55%に保たれた環境の中で6台の輪転機で、カラー印刷された紙面の折りたたみ、カット、梱包など全自動化され、朝刊は福山制作センター分も加えて65万部を刷っているとのことでした。夜間の安い電気を使ってつくった氷を工場の冷房に使うなど「省エネ」の最新設備をみる事ができました。「ごみの再資源化」、「省エネ自動化」された工場など、平素見ることのできない施設を見学でき、皆さんと一緒にいろいろ勉強し、楽しい一日を過ごさせていただきました。

スケジュール(1月～4月)

1月

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|-------|----|----|-------|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | ※1 26 | 27 | 28 |
| 29 | ※1 30 | 31 | | | | |

1月 5日 (金)～28日 (日) 図書・資料貸出停止期間
 1月 19日 (金)～20日 (土) 単位認定試験 (大学院)
 1月 21日 (日)～28日 (日) 単位認定試験 (教養学部)

2月

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|----|----|----|----|----|-------|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | ※2 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | | | | |

2月 17日 (土) 広島学習センター公開講演会
 2月 18日 (日) 卒業研究成果発表会

3月

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|----|-------|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | ※2 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

3月 1日 (木)～31日 (土) 放送教材室外貸出停止期間
 3月 3日 (土)～4日 (日) 教員免許更新講習修了認定試験
 3月 25日 (日)～31日 (土) 視聴学習・図書室臨時閉室

4月

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|----|----|----|----|----|-------|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | ※2 29 |
| 30 | | | | | | |

4月 1日 (日) 学位記授与式・入学者の集い (広島・福山)
 4月 14日 (土) 面接授業空席発表
 4月 20日 (金) 面接授業追加登録開始

閉所日(月曜日、祝日、年末年始、所長が必要と認めた日) (※1) 臨時閉所 (※2) 祝日

平成30年4月入学生の募集がはじまります!

- 【第1回募集期間】平成29年12月1日(金)～平成30年2月28日(水)
- 【第2回募集期間】平成30年3月1日(木)～平成30年3月20日(火)

教養学部と大学院<修士選科生・修士科目生>の入学生を募集します。
 ご家族や友人・知人で放送大学に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介ください。
 また、今学期末で学籍が切れる皆さまは、是非、継続入学(再入学)をお願いいたします。
 <資料請求・お問合せ>
 広島学習センター又は福山サテライトスペース



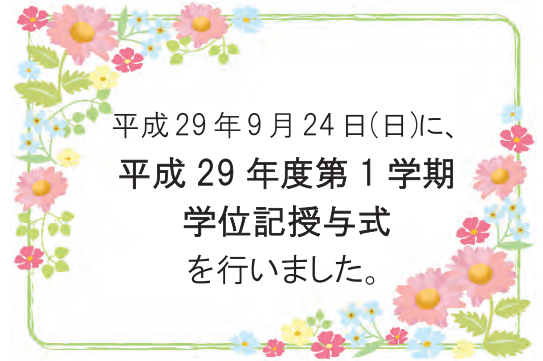
広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
 TEL▶082-247-4030 FAX▶082-247-4461
 MAIL▶hiroshima-sc@ouj.ac.jp
 HP▶http://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ローズコム3階)
 TEL▶084-991-2011 FAX▶084-991-2012

ご卒業おめでとうございます



広島学習センター

【平成29年度第1学期卒業生数】

| 学生所属 | 広島学習センター | 福山サテライトスペース |
|----------|----------|-------------|
| 生活と福祉コース | 11 | 2 |
| 心理と教育コース | 12 | 2 |
| 社会と産業コース | 6 | 2 |
| 人間と文化コース | 8 | 1 |
| 自然と環境コース | 0 | 2 |
| 情報コース | 1 | 0 |
| 合計 | 38 | 9 |



福山サテライトスペース

教職員一同、皆様のご健勝とご多幸、益々のご活躍を祈念しております。

目次

| | | | |
|---------------|---|-------------|---|
| ご卒業おめでとうございます | 1 | 卒業生代表挨拶 | 3 |
| 学位記授与式客員教員祝辞 | 2 | 卒業生からのメッセージ | 5 |

学位記授与式客員教員祝辞

広島学習センター客員教授 西別府 元日

ご参列の皆さま、ご卒業おめでとうございます。この晴れの日にあたりまして、僭越ながら、広島学習センターの客員教員を代表し、一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。

私は1年半前、このセンターに客員教員として着任いたしました。それまで2003年8月と2010年1月の2回、4日間ほど面接授業で講義をさせていただいただけですので、放送大学との関わりでいえば、ご出席の皆さまは、私にとりまして先輩ということになります。その先輩たちにこういう厳粛な場で、ありきたりなことを申し述べますことは、誠に口幅ったいことですが、これも「順番」ということですので、1年半の勤務を通して感じたことを申し上げまして、その責めを免れたいと思います。

それは何かと申しますと、孔子の言葉を集めた『論語』や世阿弥の『風姿花伝』にみえる人生観への疑問ということであります。『論語』や『風姿花伝』には、「十有五にして学に志し」だとか「二四五、この頃、一期の芸能の定まる初めなり」など、学問への邁進や芸能の修練、さらには生活のありかたには、適切な年齢や規範があり、それにしがたっていくことが最も人間的であり上達の近道であるという人間観が述べられています。

たしかに私のように還暦を遙かに過ぎた人間に、いきなり青年期のような激しい筋力や瞬発力がもとめられるスポーツの習得をもとめられてもいかんともしがたい部分がないわけではありませんが、それでも現実の社会をみますと、多くのスポーツでは、年齢にとらわれずに、そのスポーツの醍醐味を満喫されている姿をみかけることがよくあります。

よく考えてみますと、できないと思うことは、一定のラインを設定してそれを超えるか否か、あるいは、他の人と比較して優劣をつけようとするが故のことではないでしょうか。投下する費用や時間の効率性や有効性・利便性・即効性等々の、人間社会の一面を評価するにすぎない観点で、すべてのことを判断しようとする、きょうあい狭隘な価値観がその背景にあるようにも感じます。

しかし、本来追求されるべきことは、個々の人間が自らの幸せと満足感・達成感を満喫するために、自らのもてる肉体や能力、さらには「時間」をそそぎ込んでいく強い意志をもつ人びとに、その機会を保障することではないでしょうか。さまざまな年齢の方々が、さまざまに交流しながら、さまざまな学問や知識の習得にあたる放送大学は、ある意味で、その一面を実践しているようにも思います。

今日、この放送大学のご卒業という慶事を達成された皆さんは、それぞれのご関心や問いかけをもとに勉学に励まれた、大きな達成感をいだかれておられることと存じます。その達成感が、お一人お一人の周囲の方がたの協力によるものなどということは、今更申し述べることは不必要かと存じます。むしろ、そうした感謝の気持ちやばねに、さらにいろいろな志をたてられるとともに、たとえ心の欲するところにしたがっても、人間としてののり矩をこえないという生き方を追求していただきたいと思っています。

そしてそのうえで、より多くの人びとが自らの幸せと満足感・達成感を味わうことができる社会はどうあるべきなのか、卒業研究や各種講義等で深められたご関心や立脚点をもとにさらに究めていただいて、その成果をさまざまな手段をとおして発信されることお願いして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。



卒業生代表挨拶

広島学習センター卒業生代表 村田 吉弘(情報コース)

私たち卒業生一同は、今日ここに放送大学の卒業式を迎えることができました。こうした学生生活最後となる日に、お忙しい中、ご列席くださいました諸先生方、並びにご来賓の皆様方に厚く御礼申し上げます。私たち卒業生のために、このような盛大な卒業式をあげていただきましたこと、そして広島学習センター 山田 隆所長様をはじめ、西別府客員教授様から温かいお言葉をいただいたこと深く感謝しております。

今、この場に立ち、学んだ年月を振り返ってみますと、一人ひとりの実際の時間の違いがありましたが、それぞれの学びの時間は長いようでいて、本当にあつという間だったという感じでしょう。一方では、これまでに経験したことのないほどの濃密な学びの時間であったとも思うのです。放送大学で学び、多くの人、多くの仲間との出会い、そして、多くの感謝に満ち溢れた学びをしたものでした。この思いは卒業生一同、同じ気持ちだと思います。入学した時期はまちまちですが、こうして、ここ広島学習センターへ、一堂に集まり、卒業式を迎えることができた学びの仲間、皆さんの思いの全てを語りつくせるものではありません。一人ひとりに感慨深いものをお持ちだと推察いたします。

卒業生を代表して、私事で恐縮ですが、卒業にあたって若干の思い出を述べさせていただきます。

初任の学校を去ったころだったと思います。毎日の授業での教材研究では、自分の勉強不足を痛感することが多く、無性に、学びたくなつたことを覚えています。東京などでは放送大学で学んでいることを聞きました。広島でも学ぶことが出来るようになった時に申し込んだ記憶があります。今待っている教員免許は国語、社会、数学など五教科の免許ですが、理科と社会は専修免許を取りました。国語、数学、英語は一種免許です。上位の免許と他教科の免許を放送大学でとらせていただきました。ただし、放送大学のみでは必要単位を取得できませんので、他の通信制大学との掛け持ちで取得したのですが、その結果、大学の比較ができました。人によって、良し悪しがあるのですが、22年間もお付き合いいただいた放送大学とは、相性が良かったのだと思います。そして、他の通信制大学と違って、近くに学習センターがあることが大きかったと思います。困ったときに直接、対面で相談にのっていただける存在の広島学習センターの皆さんには、いくら感謝しても感謝し切れません。それでも怠惰な私は、何度となく落第点をいただきました。言い訳になりますが、勉強時間も無く受験したこともありました。クラブ活動を休めなくなり、受験できないときもありました。このたびは、定年退職を機に、長年、お世話になった放送大学に区切りをつけようと思いい立ち、卒業することにした次第です。心より感謝申し上げます。

最後となりますが、この間、お世話になった多くの方に感謝の意を表すと共に、面接授業でお世話になった諸先生方、各種の手続きでお世話になった広島学習センターの皆様方、ずっと学ぶことを支援していただいた関係者の皆様、そして、共に夢を語つた学びの仲間、皆様に感謝の気持ちを示したいと思います。同じように、この会場にいる卒業生の数だけそれぞれの感謝の気持ちが溢れていると思います。その思い出や感謝の気持ちはきっと数えきれないくらいに多く、いくら言葉を尽くしても足りないくらいだと思います。卒業生全員の気持ちを私一人が代弁することはとてもおこがましいことですが、代表してお礼を述べさせていただきます。

皆様、この間、私達を見守って育ててくださり、本当に有難うございました。

以上、卒業生を代表して、お別れとお礼の言葉とさせていただきます。



卒業生代表挨拶

福山サテライトスペース卒業生代表 大塚 純子(生活と福祉コース)

今日は、私たち卒業生のためにこのような学位記授与式を挙げていただき、誠にありがとうございます。また先程は山田所長様よりねぎらいや励ましのお言葉を賜り、心より感謝申し上げます。

2年前の9月、8年掛りで「自然と環境コース」を卒業いたしました。翌年3月、東京のNHKホールで行われた卒業式では、全国から出席された卒業生や家族の方々と共に、貴重なひと時を過ごす事ができ、学びの力の素晴らしさを改めて実感いたしました。



今回は、「生活と福祉コース」の卒業となりますが、仕事をしながら2年間で何とかクリアする事が出来ました。年齢も70歳になり、元気そうに見えても体力の衰えは否めません。当然記憶力も年々低下気味で現状維持も難しくなっております。しかしまだ、気持的に「高齢者」のひと括りには抵抗があります。理想はいつまでも元気で自分らしく生きる事ですが、加齢と共に認知症の発症や、病気や怪我で寝たきりになるリスクは高くなります。元気な今、その予防策を学ぼうとこのコースを選びました。面接授業での楽しい実技も踏まえ、これからの生活にしっかり反映させて、介護されるより介護する側に少しでも長くいられるよう、日々を過ごしていきたいと思っております。

この10年の間、沢山の方と出会い、卒業されていきました。最近、試験前や面接授業で数少ない顔馴染みの方の元気なお姿をお見かけした時、安心すると共に、自分も頑張ろうと勇気付けられております。これからも再入学を繰り返し、新しい出会いを楽しみにしながら、全コース制覇という大きな目標に向かって邁進いたします。

最後になりましたが、広島学習センターの皆さま、取り分け福山サテライトスペースの皆さま、いつも気持ちよくサポートをしてくださり、本当にありがとうございました。皆さまのご健康とご活躍をお祈り申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

今日は誠にありがとうございました。



卒業生からのメッセージ

平成 29 年度第 1 学期卒業生の皆様より、卒業にあたっての思い、在學生、これから学ぼうとする学生へ向けてのメッセージをいただきました。

●生活と福祉コース卒業 田中 恵美子

資格取得のために、放送大学に入学しました。学校と放送大学と仕事という状況の中で資格取得をしました。入学時に、卒業コースを選んだ時には「卒業できるか」と少し不安になりましたが、色々な方に助けていただいたり、分からないところをその都度に確認したり、仕事時間を調整したりしながら卒業になりました。

面接授業での先生方の授業も単位認定試験時間中の緊張感も、放送大学で知りあった色々な年齢層の方々との様々な話もいい経験となりました。卒業できてよかったです。

●生活と福祉コース卒業 中村 春雄

大学に放送大学がある事を知り、電話でお願いしました。長い年月でしたが、卒業ということになり、うれしく思います。それぞれ所属するコースがあり、必要とする学問が本に記されており、多くの本を読んで、学びたいと思います。

先生は講義を丁寧にされ、私たちは良い勉強になりました。生涯学習に今後、頑張ってもらいます。大学教授の先生、広島学習センターの職員の皆様へ心よりお礼申し上げ、放送大学の今後ますますの発展を祈念いたします。



●生活と福祉コース卒業 藤原 克巳

私は 2 年前「生活と福祉コース」に再入学し、この度、卒業を迎えることができました。このコースを選んだ理由は、日々生活していくうえで、健康・栄養・福祉などがとっても大切だと思ったからです。

履修科目は認証プラン（エキスパート）の取得と整合するように選択しました。認証プランにこだわったのは、その資格で地域の小集会で講師的な活動を通じて、学んだことを還元することが一つの目標としていたからです。

これからも「知を力に」を肝に銘じて生涯学習を続けていくつもりです。

●生活と福祉コース卒業 宮本 純子

「心理と教育」で「認定心理士」資格を取得、今回は「生活と福祉」で 2 度目の卒業を迎えました。放送大学で学ぶ事は、パソコンの活用も含めて色々大変だけど楽しい時間でした。

1 つアドバイスできるとしたら、エキスパート制度の活用です。直接卒業に必要なない単位も、学びを深める意味でとても大切なことに気付かされました。

残念なことは、学生同士の繋がりをもちたいと思いつつ、何 1 つできずに終わったことでした。これからの皆様は、卒業ばかり焦らず、どうか学生生活を楽しんでください。

●心理と教育コース卒業 大井 恵美子

入学して 20 年以上経ちました。2 度目の卒業です。放送大学は好きな科目を自由に学ぶことができ、いいシステムだと思っています。“カメの歩み”でしたが、それで続いたと考えています。

年を重ねても学ぶことは、健康につながると深く感じています。これからも自分に合ったスタイルを探しながら生涯楽しく学ぶことができたらいいなと思っています。

卒業生からのメッセージ

●心理と教育コース卒業 沖中 香代

4年前、仕事と勉強の両立ができるかと不安を持ちながら入学しましたが、この度無事に卒業することができ、うれしく思います。

体調の悪い中、試験を受けたことも何度かありましたが、今となっては、良い思い出となりました。学ぶことの楽しさを知り、4年前よりは人として成長することができたのかなと思います。先生方、大学職員の皆様に感謝いたします。在学生の皆様、卒業に向けて頑張ってください。

●心理と教育コース卒業 倉橋 良明

臨床心理学を勉強するため選科履修生として入学し、その後、学士入学の全科履修生と併せて3年間大変お世話になりました。おかげで認定心理士を取得することができました。しかし本当の意味で楽しかったのは、その後に自分自身が興味を持った科目を自由に選択し勉強できたことです。新たな学問への出会いを求めて再入学させて頂きますのでよろしくお願い致します。

●人間と文化コース卒業 畠中 昭史

退職を機に放送大学へ入学しました。

当初2年間は選科で、興味ある科目をランダムに学習し(24単位)、その後全科へ入学して5年半、今回卒業に至りました。コースは「人間と文化」を選択しましたが、必要な単位修得後は選択コース以外の幅広い科目を学習し、これまで知らなかった世界を学び、知っているつもりの世界をより深く知ることが出来ました。認定試験を除けば自分の都合に合わせて学習の時間・方法がとれ、多彩な科目が学べる放送大学は、私にとって生涯教育の場としてとても有意義でした。

●自然と環境コース卒業 Y. H

放送大学の単位を教職の免許の申請に充てようと思っている方へ。

事前に申請先の都道府県教育委員会へ確認を取らなければいけないのですが、場合によって

は、その科目のシラバスが必要です。開講中の科目のシラバスは放送大学ホームページから印刷できますが、閉講科目のシラバスは広島学習センターに発行をお願いしなければなりません。「一般的包括的な内容」を含む科目であるかどうかは、申請先の都道府県教育委員会が判断することとなります。ご注意ください。

●情報コース卒業 村田 吉弘

放送大学で学び、国語や社会、英語の教員免許を取得しました。結果として、5教科全てを得たこととなります。無駄なことをしたように思いますが、学校現場の教師として忙しく働いていたある時、なぜか知識を得たくてしかたがなくなり、要は心の充電がしたかっただけなのですが、放送大学で学ぶこと22年間。この間、勉強不足のまま試験を受けて落ちること、数え切れず。それでも、この度は定年退職の総仕上げとして卒業します。

